

民子が詠んだ母への想い



写真「母・カネ」



大宮図書館第17回企画展

母に受けたる大きたまもの



喉元をすぎて忘るるわが性は
母に受けたる大きたまもの

大西民子『光たばねて』より

2023 1.7(土)

▶ 3.4(土)

さいたま市立大宮図書館 3階 文学資料コーナー

9:00~21:30 (会期中無休)

写真「昭和47年頃の民子」



おおにし たみこ
歌人 大西 民子
(1924 - 1994)

戦後を代表する女流歌人のひとり。
岩手県盛岡市出身。
岩手県立釜石高等女学校(現・岩手県立釜石高等学校)の教員を経て、25歳の時に大宮へ移り住み、亡くなるまでの40年間、歌人としての活動を続けました。
第一歌集『まぼろしの椅子』は自身の日常生活を赤裸々に詠んだ内容で注目を集めました。
『風水』で迢空賞を受賞。紫綬褒章受章。享年69。
1996年に大西民子の関係者より原稿や本などの資料約1万点が大宮市(現・さいたま市)に寄贈されました。

■ おおみやデジタル文学館

大西民子の作品や年譜をはじめ、直筆資料や音声資料なども、インターネットを通じていつでも閲覧することができます。より多くの方に大西民子を知っていただければ幸いです。



■ 文学資料コーナー

2019年5月7日、大宮図書館の移転開館に伴い、引き続き大西民子関係資料の整理・保管を行うとともに、新たに文学資料コーナーを設けました。ここでは、大西民子を中心に郷土ゆかりの文学者たちの企画展を行うほか、関連イベントを開催するなど、さいたま市ゆかりの文学をご紹介します。



【場 所】さいたま市立大宮図書館 3階 文学資料コーナー

【休 館 日】年中無休(特別整理期間のみ休館)

【開館時間】9:00-21:30

【連絡先】048-643-3701

【交 通】大宮駅東口から徒歩約15分

大宮駅東口から駅前通りを東へ進み、旧中山道とのスクランブル交差点を過ぎ、大宮区役所(北)交差点を右折し、約600メートル先、左側にあります。

大宮図書館
ホームページ



大宮図書館
Twitter



おおみや
デジタル文学館



さいたま市立大宮図書館

〒330-0843 さいたま市大宮区吉敷町1-124-1 電話番号：048-643-3701